



チューズモンスター DX推進計画



株式会社チューズモンスター

2023年6月1日

1.DX経営ビジョン

ビジョン

テクノロジーやデータの活用により、お客様・地域へ新たな価値提供への挑戦を通じ、持続可能な未来を創造する企業

新たな体験・サービスの提供

CXの高付加価値の創造

クラウド	いつでも注文くん	順番待ち子ちゃん
ツール	どこでも注文くん	
データ	通販くん	常連くのみちゃん
アジャイル		

自らのプロセス改革による生産性向上と横展開

自らのプロセス改革による生産性向上
デジタル人材の獲得・育成

フルリモート	ツール活用	人材獲得
業務軽減	ツール連携	人材育成
ペーパーレス化	自動化	人事考課制度

経営基盤の強化

持続可能な地域社会への貢献

2. DX推進の方向性

方向性

テクノロジーやデータの活用を通じた、新たな体験・サービスを提供するとともに、自らのプロセス変革による生産性向上により、経営基盤を強化し、得た知見を横展開する事で地域のDXの持続的発展に貢献してまいります。

新たな体験・サービスの提供

- 新システム開発・新サービスの提供
- 飲食業界のDX
- 地域社会のDX

自らのプロセス変革による 生産性向上と横展開

- 業務効率化 ツール選定、連携
- オペレーションの可視化
- DX人材の育成

3. DX戦略

DXを活用した商品・サービスの開発・提供

- 顧客データの分析・活用方法の強化を図り、CXデザインの高度化
- 商品ラインナップの充実と、それぞれのシステム間での連携強化

データやテクノロジーの活用による生産性の向上

お客様

- 店舗データ・顧客データの分析・活用方法の強化を図り、正確さと生産性の向上を図る

自社

- データの活用を行い、最新データに基づいたリアルタイムな経営状態の把握と未来予測および、意思決定を行えるようにする
- ツールの導入・連携をすることで業務の自動化を図り、人数が増えても、誰が入ってもフルリモートで活躍できる仕組み作りを強化する

4. DXを支える環境整備

DX領域に於いて当社のビジョンを実現するための各種環境を整備

Business revolution with LINE

項目	現状課題	DX推進施策
<p>DXを活用した商品・サービスの開発・提供</p> <p>デジタルプラットフォーム構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 対応業種の偏り ● 単発的支援 ● 接点創出後の顧客フォロー 	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルプラットフォームを構築 <p>(多業種に対応し、複合的な支援ができる体制・システムとして、新サービスや連携の強化)</p>
<p>データやテクノロジーの活用による生産性の向上</p> <p>業務効率化推進</p> <p>働き方改革対応(フルリモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ムリ・ムダ・ムラがある ● 属人化している業務がある ● 案件管理の実効性向上 ● オンボーディングの早期化 ● チャーン率管理 ● フルリモートの環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務改善ツールの導入 ● クラウド ● モバイル活用社内外の業務プロセススリム化 ● MAツール導入 ● CRMシステム導入 ● 分析機能、CRM機能の強化

5. DX戦略におけるの具体的方策

DXを活用した商品・サービスの開発・提供

- (1) 持続可能性を追求する上での顧客との接点創出
- (2) 顧客のデータ分析とデータ活用
- (3) お客様企業の課題の可視化
- (4) 商品ラインナップの強化、システム間の連携強化

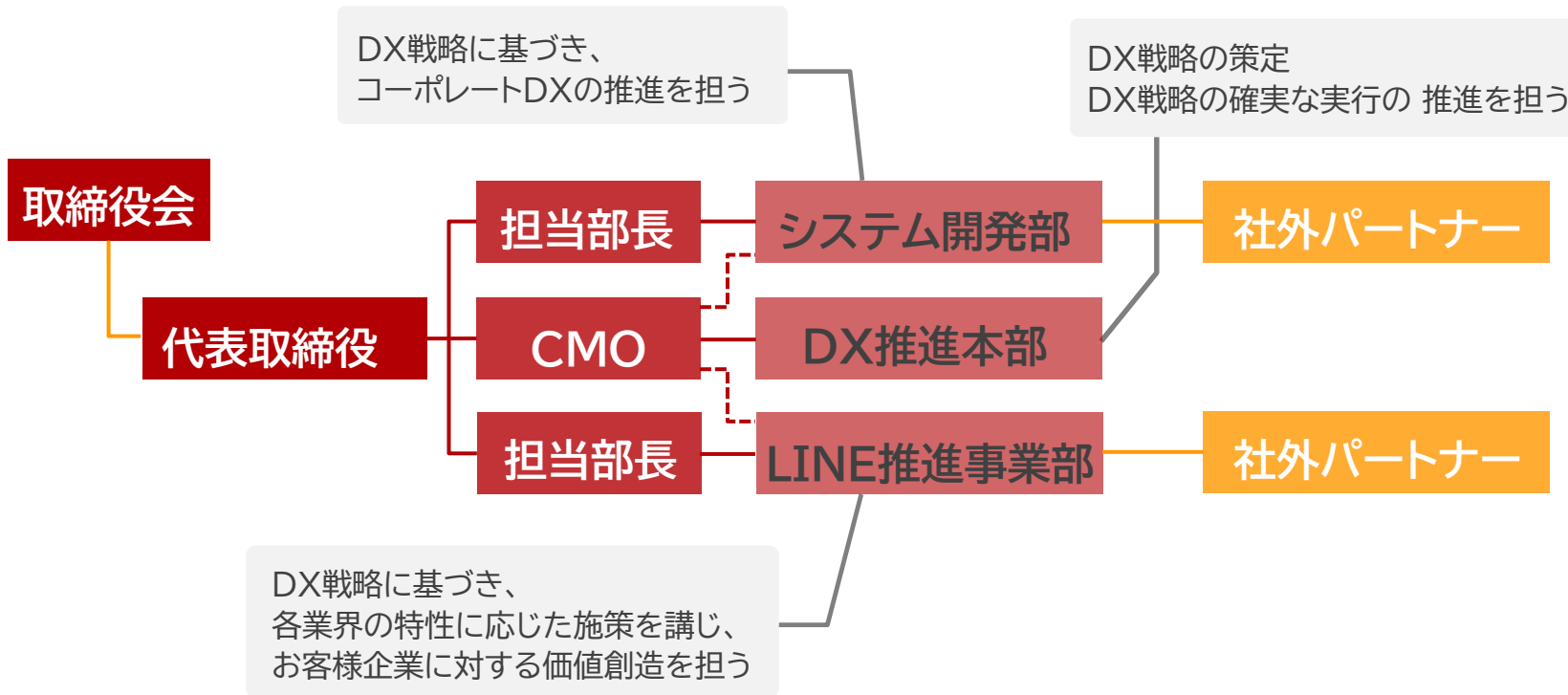
データやテクノロジーの活用による生産性の向上

- (1) 完全リモートワークによる働き方改革
- (2) ペーパーレス・ハンコレスによる効率化や環境への配慮
- (3) 自動化・仕組み化による業務軽減・業務最適化と横展開提案
- (4) クラウド化・ツール利用・ツール連携による効率化の追求と横展開提案

6. DX推進体制

DX推進プロジェクトは、代表取締役をプロジェクト長として、CMO・本部と、2つの部署の責任者で構成。
社内外のデジタル化やデータの活用、商品開発を推進します。

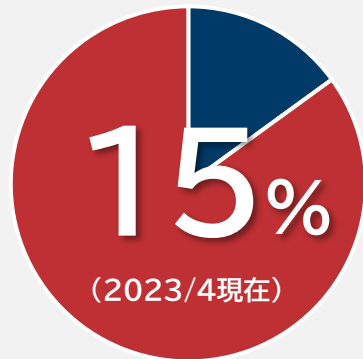
Business revolution with LINE



7. DX戦略の達成度を測る指標

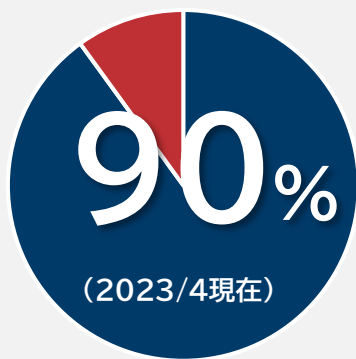
毎月の経営幹部会議での進捗状況を確認。経営戦略会議にて、対応策の検討、実行を進めます。
期首に先期分の成果の評価を行います。

デジタル
プラットフォーム
利用率



※デジタルプラットフォームとは、
弊社システムを複数連携導入して
DXオペレーションしている状態

契約書のシステム化
・
電子化



※ハンコレスの書類社内外含む

商談数
チャーン率

商談数
15件/月
(2023/4現在)

チャーン率
5.2%
(2023/4現在)

リモートワーク
実施率

